

# 礼拝プログラム

2018年10月21日

司会:川久兄 奏楽:大倉姉 通訳:石塚姉

前奏: Prelude

賛美: Hymn

使徒信条: \* Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈禱: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「プロセスを大切に作る神」

“God Who Works Through The Process”

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝禱: \* Benediction

\* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: スコット姉、ワトソン姉

グリーター: 福島姉、スタンクリフ姉

ナーサリー: 本多姉、テリケス姉

チルドレンチャーチ: 川久姉、町田姉

セキユリティー: 大野兄

## 来週、28日の礼拝

司会:町田兄 奏楽:石塚姉 通訳:石塚兄

メッセージ:「最後に残るもの」

賛美:新聖歌268、LP37

アッシャー: 福島姉、ピアス姉

グリーター: アーリー姉、石井姉

ナーサリー: 大倉姉、カーター姉

チルドレンチャーチ: 大野姉、ストーン姉

セキユリティー: 川久兄

## おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒアワー、男子会・婦人会、ゴスペルフラ、理事会

■本日の礼拝ようこそいらっしゃいました。教会について、集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方はお気軽に牧師までおたずねください。

■明日から火曜日まで当教会にてシェパード委員会が当教会でもたれます。

■11月3日(土)、午前7時から11時30まで、スー家族の日本宣教のためにラメージセールが当教会でもたれます。このためにドネーションできる物品があるようでしたら10月21日(日)、28日(日)、または11月2日(金)、午前9時から午後8時までに教会にご持参ください。壊れたもの、明らかに使えないもの、マットレス等はおひかえください。またこのためのボランティアも募集しています(八尋ホールにサインアップシートがあります)。詳細は英語部秘書のシオミ姉まで。

■11月4日、ユースのためのカレーフェンドレイズがあります。これらは冬のウインタービジョンのために用いられます。ご協力をよろしく願います。

■クリスマスに向けコワイヤーを募集しています。練習は11月11日(日)、18日(日)、25日、そして12月2日(日)の正午から12時45分までです。練習した曲を12月9日の合同礼拝と午後のクリスマスプログラムで賛美します。石塚姉とボカヤ姉がリードして下さいます。希望者、ご質問は石塚姉まで。

■世界の貧困国の子供達にクリスマスギフトを贈ります。シュエボックスに子供達へのギフトを入れて贈ることができる方、またそのために\$9の郵送料がかかりますので、そのドネーションを募集しています。詳細はスコット姉まで。

## 今週の予定

22日(月) - 23日(火)	シェパード委員会
24日(水)	水曜集会 7:30pm-
25日(木)	木曜集会 10:30am-
27日(土)	母子の会 10:00am-
28日(日)	日語執事会

## 来客不慮

私達の暮らすこの地球環境は明らかに20年前、10年前と比べて変化していることを皆さんもお気づきかと思えます。地球の温暖化が進んでいるからです。台風やハリケーンの強さや頻度というものも昔とは異なり、カリフォルニアで頻発する山火事の数も尋常ではありません。地球環境は刻一刻、変化し、私達もその影響を受けています。

今日、あちこちで「AI: Artificial Intelligence」という言葉を見かけるようになりました。これは「人工知能」を意味する言葉で、世界中でその開発が競われています。ある情報によれば2030年には今、私達が従事している仕事の40パーセントはこのAIが代わりにするようになるということで、今から、そのことを踏まえて仕事を選ぶべきだと専門家は言います。その時には仕事が無くなるということばかりではなく、人間存在の価値さえも問われる時代になるというのです。

この国では「自由」の名のもとに、各々がしたいことをすればいいという風潮の中にどっぷりとつかっています。「あなたが望むのなら、どうぞおやりなさい。それが善なのか、悪なのか、それはあなたが決めることです」という考えです。一見、聞こえはいいのですが、このことゆえに私達の社会は混乱し、深刻な問題を抱えています。

これらの激動の時代、これからどのように生きていくべきかという事を思う時に、リック・ウォレン牧師の言葉を思い起こします。「今日、あなたがすべき最も重要な決断は、人生における最終的な権威をどこに求めるのかという課題に決着をつけることです。文化、伝統、論理、そして感情が何を言おうとも、聖書をあなたの最終的な権威として認める決意をすることです」。

『天地は滅びるであろう。しかしわたしの言葉は滅びることがない』(マタイ24章35節)

時代はいかように変われども、私達が変わることのないものと共にあるのなら大丈夫だと信じます。